

「泡沫のメルヘン」

シナリオセッティングとは、普段のセッションとは異なる世界設定やシチュエーションを追加するものです。

これを使用することで、あなたの推しペアの新たな側面を発見することができます！

セッションの構成

シナリオセッティング「泡沫のメルヘン」は、強力なエネミーの力によって、階層群全体がファンタジー風の世界に書き換えられてしまった状況遊ぶことができます。

「泡沫のメルヘン」を遊ぶ場合には、通常のシチュエーション表、お題表、あらすじサンプルではなく、本シナリオセッティングに掲載されている「幻想奇譚・お題表」を使用してください。

……つまりどういうことかって？

これを使えば推しカブでファンタジーパロディが出来るってことさ！

▼序章「幻想物語の世界へ……」

いつものように、願いの決闘場（フラワーガーデン）にいくつもの花章（パーソナルフラワー）が咲き乱れます。しかしその直後、周囲の光景は霧のように揺らめいて、中世ヨーロッパを思わせるものになってしまいます。

監督は俳優たちに「この現象は強力なエネミーによる世界への干渉であり、ステラバトルに勝利することで解決出来る」と説明してください。

また、この幻に上書きされた世界は、魔法だとか騎士だとかそういった「ファンタジーのお約束」が全て許容される場所です。言い換えれば「言ったもの勝ち」なので、お姫様になったり伝説の魔術師になったり魔王になってヒロイン（パートナー）を攫ってみたい、普段と違うシチュエーションを存分に遊び尽くしてください！

▼第一章「霧の向こうには……」

描写：霧が晴れると、そこは見知らぬ場所でした。見覚えのある人々——アーセルトレイ市民もいますが、ステラナイトでない者たちは、何の疑問も抱かず奇妙な世界に順応して日常を送っているようです。

そんな状況下ですが、ステラナイトたちに、ノイズ混じりのふたりの女神の声が微かに聞こえてきます。

どうやら、ロアテラに植え付けられた力が暴走しているようね。
この世界に飲み込まれた人々には『配役』が与えられているみたい。
無視して動いても良いけれど……過酷なことになりそうね。
ここはステラバトルが始まるまでは、おとなしく物語に付き合っておくと良いんじゃないかしら……？

解説：各ペアのシーンが始まったら、以下の「幻想奇譚・お題表」から2個のキーワードを決定し、そのお題全てを使った寸劇をステラナイトに演じてもらいましょう。（童話の1場面を再現するのがオススメです！）

決め方はダイスで決めても、自由に選んでもらっても大丈夫です。

この世界のルールに順応し、お題を全て使いこなせたステラナイトは、エネミーの心象風景をより深く知ったが故に、ステラバトル時の好きなタイミングで一度だけ「アタック判定のダイス数を1個増やす」ことが出来ます。

また、監督は時空が歪んでいることを示唆し、衣装や立場を変えても良い（お姫様ごっこをしたり、木こりごっこをしたりしても良い）ことを伝えてください。

▼第二章「次なる物語は？」

描写：世界の歪みは消えないまま。しかし、この無理難題を越えないと、どうやらステラナイトとしての力が侵食されてしまうようです……。

解説：第一章と同様の内容ですが、お題が3個に増えます。こちらでも成功すれば、第一章のアタック判定のご褒美がもう一回分貰えます（1回のアタック判定に両方使っても大丈夫！）。

▼幕間「終局戯曲、開演」

描写：歪な物語世界も、終わりが見えました。このステラバトルに勝利し、世界を取り戻しましょう！

解説：ステラナイトが変身すると、これまで押し付けられていた配役が解除され、本来の姿に戻ることが出来ます。

▼ステラバトル

良き戦いを。勝利すれば【^{うたかた}泡沫の騎士】の勲章を獲得できます。

▼カーテンコール「帰ってきた日常」

描写：ようやく、普通の日常に帰ってきました。何でもない大切な日々が。

解説：平和な日常を各ペアに描写してもらいましょう。

【幻想奇譚・お題表】

	1	2	3	4	5	6
1	お姫様	恋物語	薄暗い森	舞踏会	秘密の逢瀬	眠れる森の……
2	木こり	救出劇	華やかな街並み	花束	ガラスの靴	寿りんご
3	王様	恐怖の館	魔女の砦	骨董店	風車	お菓子の家
4	継母	愛を語れ	廃墟の街	鉄格子	狼	マーメイド
5	女王	キスで目を覚ます	荊の城	拷問	火刑	伝説の剣
6	王子様	召使い	豚になあれ	悪い魔女	結婚式	巨大な龍